

1



3



4



5

2



1\_馬上でのストレッチに少し緊張した面持ちの中学生。時間が経つと少し慣れてきた様子も見られた 2\_「北駒騎士団」に入団した児童・生徒ら 3\_木馬を使って先輩から基本姿勢の指導を受ける児童 4\_真剣な顔つきで基本姿勢の確認をする中学生。北宇和高等学校馬術部のコーチからも指導を受けた 5\_先輩らに付き添われ乗馬と馬を引く役を交互に体験

## 《鬼北町スポーツ少年団馬術クラブ「北駒(ホック)騎士団」創立》

# 馬術の普及目指して・四国初のスポ少馬術クラブ創立

鬼北町スポーツ少年団馬術クラブ「北駒(ホック)騎士団」が5月18日(金)に行われた鬼北町スポーツ少年団理事会での承認を受け、正式に創立されました。

町のスポーツ少年団における馬術部門の発足は、四国でも初めての試みとなります。現在、鬼北町内の小学5・6年生および中学生を対象として活動しています。

「北駒騎士団」の練習場所でもあり、指導を受けている愛媛県立北宇和高等学校は、平成22年度より、平成29年度に開催される「第72回国民体育大会(愛媛国体)」に向けた運動部活動強化・育成指定校の指定を受けており、この「北駒騎士団」も愛媛国体に向けた選手の育成を目的の一つとしています。

北宇和高等学校馬術部に所属する高校生らも団員に加わり、共に活動しながらこれからさまざまな大会に参加し、国体に出場できる選手の育成を目指していきます。

## 初めての練習

5月13日(日)、この日は一足先に開幕式と初めての練習を実施。顧問である穂岡太郎先生と北宇和高等学校馬術部の先輩からあいさつを受けた後、早速練習を開始しました。

中にはこれまでに乗馬経験のある子もいましたが、本格的な練習は全員、今回が初めて。中学生らは一人ずつ実際に馬を引いてもらいながら乗馬時の正しい姿勢やストレッチ方法などの指導を受けていました。

一方、小学生らはまず木馬を使用して馬への乗り降りの仕方、姿勢など基本的な動作を確認。一通り指導を受けた後は、馬に乗る子と引く子に分かれ、実際に乗馬を経験していました。

先生や先輩の指導を受ける子どもたちの目は、どの子も真剣そのもの。これから始まる本格的な活動に向け、期待に目を輝かせているようでした。